



ナゴヤドームだより



ことしの夏休み、ナゴヤドームでデーゲーム開催の4試合は、試合中はもちろん試合後も楽しめるイベントが満載。ゆったり座れるプライム・ツイン外野で思いっきり応援したら、キッチンカーがずらりと並ぶグルメパークでへったおなかを満たそう。

夏は ナゴヤドームでグルメぜんまい!

夏休みを前にした7月8日、ナゴヤドームの北側駐車場が、いいにおいでいっぱいになった。中日の逆転勝ちで沸きに沸いたヤクルト戦。ドームから出てきたファンがそんなにおいに誘われて集結。「CBCサンドラグルメパーク」と名付けられたイベントで、キッチンカー15台がお出迎えた。

ステーキ、たこ焼き、唐揚げにかき氷。みんなが大好きなメニューが勢ぞろいして、選ぶのが大変! そんな幸せなイベントが、夏休み中のデーゲーム開催となる8月4、5日の巨人戦、同11、12日のヤクルト戦でも午前11時から試合終了後2時間(最大午後8時)まで開催されることになった。

それだけじゃない。夏休みが終わってもまだまだ暑さが残る9月にも、1、2日の巨人戦、8、9日の広島戦、23、24日のヤクルト戦、29、30日の阪神戦で開催。つまりデーゲームの日は、雨さえ降らなければ試合後に必ずグルメタイムを楽しめるというわけだ。この夏は、ナゴヤドームを満喫するしかないね。



8月16日(木) DeNA戦は、ビール片手に野球観戦を楽しもう!

ワンコインデー

前回5月29日に実施し好評だった「ワンコインデー」の第2弾を8月16日(木) DeNA戦で実施します。なんとこの日は、ドーム内売店・売り子販売の生ビールが1杯500円!
※プライム1は除く ※他のアルコールは対象外です

さらにお得なチケット情報

枚数限定

- ▶「パノラマB席」の前売チケットをおとな500円で販売
- ▶「パノラマA席」の前売チケットをおとな1,000円で販売



選手とキャッチボール

8月12日のヤクルト戦(午後2時開始)試合後には、ちびっこにはたまらないイベントがナゴヤドームのグラウンドで行われる。それは「選手とキャッチボール夢体験2018(仮題)」。事前募集で選ばれた200人程度のこどもらが、夢のような時間を過ごせるという企画だ。詳細はドラゴンズ公式ホームページで発表されるから、見逃さないでね!

プライム・ツイン外野の 魅力を徹底解剖♪

4階に位置する緑色の座席をご存知ですか？
見晴らしの良い専用エリアでゆったり野球観戦が楽しめる
と評判の「プライム・ツイン外野」の魅力をご紹介します。

ひと味違った野球観戦がリーズナブルに味わえる★

このシートの持ち味は、座席料金にお弁当と1ドリンクがセットになっているお得感！

2席1セットで8,800～9,400円。おひとり様あたり4,400～4,700円と意外とお手頃なんです。

プライム・ツイン外野 チケット料金 (2席1セット) ※おとな・こども同額

プレミアム	スタンダード	バリュー
9,400円	9,000円	8,800円



プライム・ツイン外野で 味わえるお弁当はコレ！

生ビール／ウーロン茶／
オレングジユース／コー
ラから選べるウエルカム
ドリンク付き



月替わりで旬の食材を使用したお弁当が味わえます

快適な観戦空間をご提供

野球観戦をしながらゆったりとお食事が楽しめるよう全席テーブル付き。前列との高低差が大きいので視界良好です。

席に着いたらスタッフがお弁当を配膳し、試合開始後はスナックやおつまみ、アイスクリーム等のワゴンサービスもあり至れり尽くせりのサービスを^ご提供。

野球に集中したい方はもちろん、ご家族やご友人へのプレゼントにもぴったりのシートなんです。



プレゼントにも
ぴったりなシート

ドラファン注目ポイント！

一塁側

応援派には一塁側、
じっくり派には
三塁側がおすすめ！

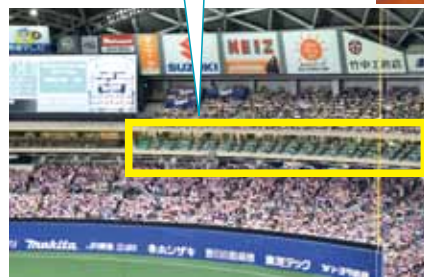
プライム・ツイン(一塁側)の真下にあるドラゴンズワールド
開館時間：プロ野球開催日の開場から7回裏終了まで



スイングスピード
チャレンジ

プライム・ツイン外野の一塁側はライトスタンドの真上に位置しており、ドラゴンズ応援団のぎやかな雰囲気味わうことができます。また、3階には「ドラゴンズワールド」があり、ドラゴンズミュージアム、野球体験型コーナー、キッズ向けの遊具など、大人からお子様連れのファミリーまでお楽しみいただけます。

プライム・ツイン外野(一塁側)はココ！



ボールプール
(就学前まで)



三塁側

カメラ女子にも
お薦め！

三塁側はドラゴンズベンチの正面に位置しています。

野球場でしか味わえないベンチでの選手の様子、監督・コーチ陣の動きがバッチリつかめるかも！？プレーはもちろんのこと、選手のいろんな表情をおさえたいカメラ女子にもおすすめです♪



三塁側から見たベンチの様子

背番号1 MARIA

